

VISUAL IDENTITY GUIDE

DX OCR ロゴ・使用ガイドライン

2024.08.06

01 製品名

1. 「DX OCR」の英語表記

「DX OCR」を使用する場合、全て大文字を使用します。 全てまたは一部小文字の表記は使用できません。 また「DX」と「OCR」の間に半角スペースが必要です。 ○正しい使用例

×誤った使用例

DX OCR

Dx ocr

dx ocr

02 ロゴ カラー

原則としてIllustratorのデータからそのままコピー&ペーストして使用すれば崩れてしまうことはありません。

■ロゴマーク A - カラー

X DX OCR

- ・プロセスカラー K100%
- ・RGB カラー R0 G39 B45 (#00272D)
- ・プロセスカラー C77% M46% K34%
 - ・RGB カラー R37 G89 B166 (#2559A6)
- ・プロセスカラー C86% M25% K15% ・RGB カラー R30 G161 B216 (#1EA1D8)
 - ・プロセスカラー C86% Y7% K30%

・RGB カラー R24 G176 B163 (#18B0A3)

■ロゴマーク B - モノクロ



- ・プロセスカラー K100%
 - ・RGB カラー R0 G0 B0 (#000000)
- ・プロセスカラー K40%
- ・RGB カラー R188 G188 B188 (#999999)
- ・プロセスカラー K20%
 - ・RGB カラー R237 G237 B237 (#CCCCCC)

■ロゴマーク C - カラー

XDX OCR

白 不透明度 70% 白 不透明度 30% 白 不透明度 50% 白 不透明度 80%

■ロゴマーク D - モノクロ





03 保護エリアと最小表示

ロゴを使用する際、原則として以下のように最小限の保護エリアを設け、 この領域内には他のデザイン要素や文字などをできる限り表示しないように使用してください。



■最小使用サイズ

ロゴの視認性と可読性を確保するため、最小使用サイズ以下での表示はしないでください。 ロゴデータの解像度が低い場合、及びモニター画面上での使用の場合はロゴタイプが判読可能かどうかを目安にしてください。 (Faviconなど最小使用サイズ以下での使用が、避けられない場合は除く)

印刷媒体

WEB・モバイル媒体







04 背景濃度と表示



05 禁止事項

ロゴの変形や、他のシンボルやアイコン、グラフィックと組み合わせての 使用、ドロップシャドウ、縁をつけての使用はできません。 また、縮小して使用する際には、ロゴを判読できる状態で表示してください。 極端にロゴマークおよびロゴタイプの視認性が失われるようなデザインについては 修正を依頼する場合がございます。

■ NG使用の例

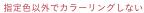








構成要素のバランスを変えない











複雑な背景に表示しない

不明瞭な表示をしない (背景として使用する場合を除く)

